

日本測量者連盟会員の皆様

日頃より、日本測量者連盟の活動に、ご理解、ご支援いただきましてありがとうございます。
FIG よりメッセージが届きましたので会員の皆様に展開いたします。

日本測量者連盟

FIG ニュースレター2024年11月号 FIG からのお知らせ

ご注意: 原文(英文)をご覧になりたい方は、[ブラウザでニュースレターにアクセス](#)してください。

国際測量者連盟 FIG

皆様、

気候変動は、現代における最も差し迫った課題の一つであり、特に社会的弱者や周縁化されたコミュニティにとって、土地利用、資産価値、所有権の確保に重大な影響を及ぼします。ネパールで開催された FIG 地域会議において、気候変動と災害への強靭性に取り組む測量士、不動産鑑定士、土地実務家の役割を強化するための知見と手段を提供する「行動への呼びかけ」が作成されました。この「行動への呼びかけ」は、アジアに焦点を当てていますが、土地の権利を守り、持続可能な土地統治を促進し、気候の影響に対処する上で、土地の専門家が果たす重要な役割を強調し、世界的な活用に向けた実践的な知見を提供しています。行動への呼びかけは、政府や意思決定者にとって貴重な資料であり、土地の専門家や関連職種がいかに効果的に貢献できるかを提示しています。会員やその他の方々にも、この「行動への呼びかけ」を国内で共有されることをお勧めします。

このニュースレターには、2025年作業週間への論文提出、分科会候補者の推薦、2029年作業週間の招請募集など、いくつかの重要な締め切りが掲載されています。

FIG からの告知

2029年の開催地になりませんか？

FIG 理事会は、2029年 FIG 作業週間の招致の募集を発表し、FIG 各加盟協会に招致の提出を検討するよう呼びかけています。応募締切は2024年12月6日です(終了しています)。詳しくは[招致マニュアル](#)をご覧ください。

FIG 分科会次期委員長候補の推薦募集について

FIG 理事会は、10 ある分科会次期委員長候補の 1 つへの推薦を会員協会に求めています。選挙は、2025 年にオーストラリアのブリスベンで開催される総会で行われます。推薦書の提出期限は 2024 年 12 月 20 日正午（中央ヨーロッパ標準時）。[続きを読む](#)

[FIG 作業週間 2025 - 論文要旨を投稿しましょう](#)

オーストラリア、ブリスベン

2025 年 4 月 6 日～10 日

FIG と Geospatial Council of Australia（オーストラリア地理空間委員会）は、国内イベントの Locate25 と併催される FIG 作業週間 2025 に皆様をご招待いたします。この壮大なイベントは、オーストラリアのクイーンズランド州の州都にあるブリスベン・コンベンション&エキシビション・センター（BCEC）で開催されます。ダイナミックな都市ブリスベンは、洗練された都会と最先端の技術や研究がシームレスに融合しており、地理空間や測量の専門家やその関連職種にとって最適な場所です。

会議開催日：4 月 7 日～9 日 | FIG 総会：4 月 6 日および 10 日 | プレイイベント：4 月 4 日～5 日

論文募集 - 論文要旨を投稿しましょう

国内イベント Locate25 と並行して FIG 作業週間を開催することで、国内外の測量、地理空間、資産評価、関連職種がチームを組み、つながり、学び、協力するまたとない機会を提供します。

このイベントでは、80 を超える技術セッション、インタラクティブなワークショップ、そして地理空間技術の最新の進歩を紹介する総合的な展示が行われます。

メインテーマは「協力、革新、強靱性： デジタル世代の支援（Championing a Digital Generation）」です。近年、業界は変革の波にさらされており、持続可能性を推進しながら価値を提供する方法を再定義することが求められています。

そのため、FIG 作業週間 2025 + Locate25 では、FIG の 10 の分科会、タスクフォース、ネットワーク、常設機関にわたる、多分野にまたがるセッションが予定されています。この会議では、私たちの未来を形作る政治、経済、社会、技術のトレンドに関する基礎的な問題を取り上げます。私たちは、この分野の進化する状況を反映した、分野横断的な性質の投稿を奨励しています。

地理空間／測量／水路／建設／資産評価など、あらゆる分野にわたる論文要旨を募集します。トピックは以下の通りです（ただし、これらに限定されるものではありません）：

- 専門職と SDGs：持続可能な開発目標の達成に業界がどのように貢献するか。
- 気候コンパス：業界の取り組みを通じて、気候変動への対応と強靭性を構築する。
- 国際的な動向と将来の地理空間情報エコシステム：技術の進歩と地理空間実務へのグローバルな影響を探る。
- 進化する多様性と包摂性：新世代の専門家を育成し、業界全体の包摂性を確保する。

技術プログラムに参加しませんか

提出期限：2024年12月19日

詳細および投稿のガイドラインについては、[こちら](#)をクリックしてください。

[論文要旨を投稿しましょう](#)

スポンサーまたは出展者になって、ブランドをアピールしましょう

4月7日～9日の3日間、大会会場では展示会が予定されています。つまり、参加者は展示会場の近くにいることになります。スポンサーシップによって、さらに知名度を高めることができますので、さまざまな機会をご確認ください：

- [スポンサーシップのご案内](#)
- [スポンサーシップの募集要項](#)
- [展示会の機会](#)

詳細は、FIG 作業週間のウェブサイト (www.fig.net/fig2025) をご覧ください。

FIG 財団からのお知らせ

[ヤング・サーベイヤーズ助成金](#)

FIG 財団は、FIG 作業週間 2025 および FIG ヤング・サーベイヤーズ・カンファレンスを支援するため、助成金を後援・授与します。

合計 4 件の助成金が授与されます。応募締切は 2024 年 12 月 10 日です。[続きを読む](#)

FIG からのお知らせ

[気候変動に対応した土地統治と災害への強靭性に特別な焦点 - ネパールでの FIG 地域会議](#)

FIG 地域会議 2024 が 11 月 14-16 日、ネパールのカトマンズで開催されました。「行動への呼びかけ」が地域内外で役立つ会議の成果のひとつでした。地域会議と併催でヤング・サーベイヤーズ・アジア会議が開催されました。

- > [報告書を読む](#)
- > [会議のウェブサイト](#)
- > [講演集録／テクニカルプログラム](#)
- > [「行動への呼びかけ」声明](#)
- > [フォトギャラリー](#)

[ルーマニア測量週間 2024](#)

ヨーロッパ全土の専門家の知識交換とネットワーキングのための貴重なプラットフォームを提供した一週間。欧州ヤング・サーベイヤーズ会議を併催。 [続きを読む](#)

分科会とネットワークからのお知らせ

第7分科会のニュースレター [Quarter 3 2024](#)

今月の記事

2024年11月の今月の記事は、ピーター・アチェ、グラジナ・ヴィエジャック＝ロイ、ジェームズ・カバナー、エヴァ・カタリーナ・コリンケ、バスティアン・レイドンによって書かれた FIG 第9分科会（不動産の評価と管理）のポジションペーパー「[不動産市場の透明性に関する視点](#)」です。この論文は、測地学者(geodesists)にふさわしく、「不動産市場における透明性」という概念を明瞭かつ明確に定義し、測定するための優れた基礎を提供しています。 [詳しくはこちら](#)

[求人募集](#)

国家的な地図・海図作成の経験豊かなリーダーで、地理情報システム(GIS)を使って共通の問題を理解し、解決できるようつながりを作ることに強い関心がある方は、以下のポジションへの応募をご検討ください。

[インダストリー・ソリューション・マネジャー、国家的地図・海図担当](#)

[インダストリー・ソリューション・スペシャリスト、国家的地図・海図担当](#)

Esri の採用情報ページにアクセスし、応募書類と履歴書を提出し、Mark Cygan (mcygan@esri.com) にご連絡ください。

国連グローバル・コミュニケーション局市民社会ユニットでは、3つの異なる業務分野で4~6ヶ月間のフルタイム・インターンを募集しています。応募資格は、大学の最初の学位（学士号または同等の学位）、修士号、博士号の課程または同等の学位の最終学

年に在籍する学生、または学士号、修士号、博士号の課程を修了した者。[詳細情報はこちら](#)

今後のイベント

2024 年 12 月 7 日 中国・上海

第 7 回大都市計画国際会議が 2024 年 12 月 7 日に上海で開催されます。主な議題「大都市発展：革新と変革」

[詳細はこちら](#)

2024 年 12 月 11 日、ナイジェリア、オヨ州及びオンライン

国際会議場で開催される NIS-FIG 第 3 分科会 WG 2024 年次プログラム。オンラインオプションあり。

[続きを読む](#)

登録はこちら（終了しています）

2025 年 2 月 18 日～20 日、モロッコ・ラバト - 対面とバーチャル

モロッコ国家領土・都市計画及び住宅・都市政策省、国連ハビタット、グローバル・ランド・ツール・ネットワーク（GLTN）が主催する第 3 回アラブ土地会議。

公式発表（英語、フランス語、アラビア語）のダウンロードは[こちら](#)

2025 年 2 月 17 日～21 日、ドイツ、ボン

UN-GGCE 測地学能力開発ワークショップ。

このワークショップは、欧州の加盟国政府機関で働く測量・測地専門家に焦点を当てたものです。アフリカ、南北アメリカ、アラブ諸国、アジア太平洋地域向けのワークショップは現在検討中であり、2025 年後半に開催される予定です。

[コンセプトノート](#)を読む

2025 年 4 月 1-4 日、オーストラリア、メルボルン

世界地理空間・土地コミュニティ、Melbourne Connect

UN-GGKIC (Global Geospatial Knowledge and Innovation)、FIG、Australian Research Council Research Hub (ARC-RIIS) および複数の国際機関との協力のもと、メルボルン大学 SDI・土地管理センターが主催。このプログラムには、地理空間リーダーシップ研修と、気候変動対策、強靱性、持続可能性の課題に取り組むための土地・地理空間の知識とイノベーションの推進に関する世界フォーラムが含まれ、将来世代の持続可能性アジェンダの形成に関する対話が行われる。（リンクはありません）

2025年4月6日～10日、オーストラリア、ブリスベン

FIG 作業週間 2025

ウェブサイト：www.fig.net/fig2025

2025年4月7～9日、ドイツ、カールスルーエ

第6回変動モニタリングに関する合同国際シンポジウム（JISDM）。FIG、IAG、ISPRS 主催。

ウェブサイト：<https://jisdm2025.gik.kit.edu/>

2025年6月18～20日、ギリシア、アテネ

UNECE WPLA、FIG 第3・9分科会、EGoS、世界銀行の共催によるワークショップ「自力でより良い都市を築き、地理空間データエコシステムを改善し、非正規居住者をフォーマライズする」。

2025年10月7-9日、ドイツ、フランクフルト

ドイツ DVW 主催の Intergeo 2025。

ウェブサイト：<https://www.intergeo.de/en/welcome-to-intergeo>

[イベントページ](#)をチェック

日程をお忘れなく

FIG 大会 2026、南アフリカ、ケープタウン：2026年5月24日～29日 - www.fig.net/fig2026

FIG 作業週間 2027、ノルウェー、スタヴァンゲル：2027年5月23日～27日

FIG 作業週間 2028、フランス、パリ - FIG 150周年を祝う：2028年6月24日～28日

以上、よろしく申し上げます。

国際測量者連盟 局長

ルイーズ・フリス＝ハンセン